平成25年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月7日

上場会社名　株式会社ノエビアホールディングス　　上場取引所　東
コード番号　4928　URL　http://www.noevirholdings.co.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 大倉　俊
問合せ先責任者 (役職名) 経理部長　(氏名) 羽生　光嘉　TEL 078-303-5121

四半期報告書提出予定日　平成25年2月13日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年9月期第1四半期の連結業績(平成24年10月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年9月期第1四半期	12,484	△4.5	2,228	17.5	2,302	16.8	1,028	36.2
24年9月期第1四半期	13,078	―	1,897	―	1,971	―	754	―

(注)包括利益　25年9月期第1四半期　1,222百万円　(61.3%)　24年9月期第1四半期　758百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年9月期第1四半期	27.46	―
24年9月期第1四半期	19.04	―

※平成23年3月22日持株会社設立に伴い、前々期平成23年9月期(平成23年3月22日～平成23年9月30日)は約6ヶ月間の変則決算となっているため、前期平成24年9月期第1四半期の対前期増減率は記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年9月期第1四半期	82,949	49,414	59.5
24年9月期	83,701	49,689	59.3

(参考) 自己資本　25年9月期第1四半期　49,363百万円　24年9月期　49,644百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年9月期	―	0.00	―	40.00	40.00
25年9月期	―				
25年9月期(予想)		0.00	―	40.00	40.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成25年 9月期の連結業績予想(平成24年10月 1日～平成25年 9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	23,300	0.3	2,600	9.9	2,700	8.2	1,600	50.0	42.73
通期	48,000	1.7	6,000	16.5	6,200	13.7	3,700	32.7	98.82

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年9月期1Q	37,442,840 株	24年9月期	37,442,840 株
② 期末自己株式数	25年9月期1Q	58 株	24年9月期	58 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年9月期1Q	37,442,782 株	24年9月期1Q	39,635,864 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の実績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 …… 3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．サマリー情報（その他）に関する事項 …… 3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
(1) 四半期連結貸借対照表 …… 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 8
(4) 継続企業の前提に関する注記 …… 9
(5) セグメント情報 …… 9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 10

１．当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

第１四半期連結累計期間（平成24年10月１日から平成24年12月31日まで）

	前第１四半期		当第１四半期			
	売上高（百万円）	構成比（%）	売上高（百万円）	構成比（%）	増減額（百万円）	増減率（%）
化粧品事業	9,571	73.2	8,917	71.4	△654	△6.8
医薬・食品事業	3,354	25.6	3,244	26.0	△110	△3.3
その他の事業	152	1.2	322	2.6	170	112.0
売上高計	13,078	100.0	12,484	100.0	△594	△4.5

	前第１四半期		当第１四半期			
	金額（百万円）	売上高比（%）	金額（百万円）	売上高比（%）	増減額（百万円）	増減率（%）
営業利益	1,897	14.5	2,228	17.9	331	17.5
経常利益	1,971	15.1	2,302	18.4	331	16.8
四半期純利益	754	5.8	1,028	8.2	273	36.2

当第１四半期連結累計期間（平成24年10月１日～平成24年12月31日）におけるわが国経済は、海外経済の減速懸念が一服し、為替の円高修正や株価上昇を背景に景気回復への期待感が高まってきております。

当社グループが主に事業を展開する国内化粧品市場におきましては、付加価値を訴求した高価格帯商品に緩やかな回復が見られるものの、依然として低価格帯商品への需要は高く、同市場での競争激化が続いております。

このような環境の中、当第１四半期連結累計期間の売上高は12,484百万円（前年同期比4.5%減）となりました。利益面につきましては、営業利益は2,228百万円（同17.5%増）、経常利益は2,302百万円（同16.8%増）、四半期純利益は1,028百万円（同36.2%増）となりました。

化粧品事業におけるカウンセリング化粧品では、レッスン型サロン「ノエビア ビューティスタジオ」において積極的にお客さまへのサービス活動を推進しました。セルフ化粧品では、主要ブランドのプロモーション強化により認知拡大を図りました。その結果、化粧品事業の売上高は8,917百万円（前年同期比6.8%減）、セグメント利益は2,507百万円（同9.2%増）となりました。

医薬・食品事業では、主要ブランドのプロモーションを実施しました。その結果、医薬・食品事業の売上高は3,244百万円（前年同期比3.3%減）、セグメント利益は159百万円（前年同期のセグメント損失は３百万円）となりました。

その他の事業では、航空関連事業において欧米市場の需要は不安定な状況が続いております。その結果、その他の事業の売上高は322百万円（前年同期比112.0%増）、セグメント損失は14百万円（前年同期のセグメント損失は５百万円）となりました。

なお、カウンセリング化粧品は、「基礎化粧品フェア」（冬、夏各２ヶ月間）を実施するため、第１四半期（10月１日～12月31日）及び第３四半期（４月１日～６月30日）の売上高及び利益の比重が高くなる傾向にあります。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第１四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ751百万円減少し、82,949百万円となりました。主に、受取手形及び売掛金が469百万円、現金及び預金が212百万円それぞれ減少したことによるものです。

負債は、前連結会計年度末に比べ476百万円減少し、33,534百万円となりました。主に、支払手形及び買掛金が328百万円、長期預り保証金が212百万円それぞれ減少したことによるものです。

純資産は、前連結会計年度末に比べ274百万円減少し、49,414百万円となりました。主に、剰余金の配当1,497百万円と四半期純利益1,028百万円によって利益剰余金が469百万円減少したことによるものです。

この結果、自己資本比率は59.5%となりました。

（キャッシュ・フローの状況）

当第１四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末の36,253百万円に比べ225百万円減少し、36,027百万円となりました。

当第１四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの増減要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の増加は1,134百万円（前年同期比1,450百万円の収入増）となりました。これは、主に、税金等調整前四半期純利益2,305百万円と、減少要因としては法人税等の支払額1,239百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の減少は129百万円（前年同期比61百万円の支出増）となりました。これは、主に、有形固定資産の取得による支出120百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の減少は1,298百万円（前年同期比3,326百万円の支出減）となりました。これは、配当金の支払額1,298百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

第２四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、平成24年11月14日公表の連結業績予想に変更はありません。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結累計財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年９月30日）	当第１四半期連結会計期間 （平成24年12月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	38,253,228	38,040,539
受取手形及び売掛金	11,754,160	11,284,350
商品及び製品	5,694,420	5,549,866
仕掛品	206,578	130,162
原材料及び貯蔵品	1,299,798	1,173,188
繰延税金資産	1,097,329	1,126,454
未収入金	1,761,543	2,081,326
その他	455,123	440,964
貸倒引当金	△55,945	△52,630
流動資産合計	60,466,236	59,774,222
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,005,520	4,918,188
機械装置及び運搬具（純額）	792,277	798,445
土地	13,642,382	13,642,382
リース資産（純額）	30,118	36,296
建設仮勘定	1,609	409
その他（純額）	203,938	215,751
有形固定資産合計	19,675,847	19,611,475
無形固定資産		
のれん	32	－
ソフトウエア	328,769	250,530
その他	98,853	88,351
無形固定資産合計	427,654	338,882
投資その他の資産		
投資有価証券	409,322	490,996
繰延税金資産	1,796,916	1,777,948
その他	1,021,442	1,048,815
貸倒引当金	△96,333	△92,990
投資その他の資産合計	3,131,347	3,224,768
固定資産合計	23,234,849	23,175,127
資産合計	83,701,086	82,949,349

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年９月30日)	当第１四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,824,771	4,496,241
リース債務	10,262	11,938
未払金	3,393,112	3,232,929
未払法人税等	1,294,737	1,153,508
賞与引当金	161,982	146,648
返品調整引当金	691,425	701,622
その他	1,377,274	1,784,126
流動負債合計	11,753,567	11,527,014
固定負債		
リース債務	21,358	26,169
長期預り保証金	17,358,866	17,146,264
退職給付引当金	4,692,944	4,599,179
その他	184,689	235,845
固定負債合計	22,257,858	22,007,458
負債合計	34,011,425	33,534,473
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,319,000	7,319,000
資本剰余金	3,484,620	3,484,620
利益剰余金	39,372,029	38,902,464
自己株式	△50	△50
株主資本合計	50,175,599	49,706,034
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	39,651	91,518
為替換算調整勘定	△570,493	△434,355
その他の包括利益累計額合計	△530,841	△342,837
少数株主持分	44,902	51,679
純資産合計	49,689,660	49,414,876
負債純資産合計	83,701,086	82,949,349

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自 平成23年10月１日 至 平成23年12月31日）	当第１四半期連結累計期間 （自 平成24年10月１日 至 平成24年12月31日）
売上高	13,078,221	12,484,012
売上原価	4,482,444	4,105,843
売上総利益	8,595,776	8,378,168
販売費及び一般管理費	6,698,638	6,149,748
営業利益	1,897,138	2,228,420
営業外収益		
受取利息	3,222	3,896
受取配当金	4,583	3,756
受取賃貸料	18,840	13,068
為替差益	2,788	10,921
その他	49,970	45,922
営業外収益合計	79,405	77,565
営業外費用		
コミットメントフィー	3,024	3,024
その他	1,744	170
営業外費用合計	4,769	3,195
経常利益	1,971,775	2,302,790
特別利益		
固定資産売却益	67	3,858
特別利益合計	67	3,858
特別損失		
固定資産除売却損	14,254	1,181
減損損失	45,901	－
特別損失合計	60,156	1,181
税金等調整前四半期純利益	1,911,686	2,305,467
法人税、住民税及び事業税	786,619	1,264,202
法人税等調整額	366,374	12,033
法人税等合計	1,152,993	1,276,236
少数株主損益調整前四半期純利益	758,693	1,029,231
少数株主利益	4,028	1,086
四半期純利益	754,664	1,028,145

四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自 平成23年10月１日 至 平成23年12月31日）	当第１四半期連結累計期間 （自 平成24年10月１日 至 平成24年12月31日）
少数株主損益調整前四半期純利益	758,693	1,029,231
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△19,927	51,866
為替換算調整勘定	19,366	141,828
その他の包括利益合計	△560	193,695
四半期包括利益	758,132	1,222,927
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	753,405	1,216,150
少数株主に係る四半期包括利益	4,727	6,777

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自 平成23年10月１日 至 平成23年12月31日）	当第１四半期連結累計期間 （自 平成24年10月１日 至 平成24年12月31日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,911,686	2,305,467
減価償却費	439,769	304,366
減損損失	45,901	―
のれん償却額	324	32
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△5,983	△7,365
賞与引当金の増減額（△は減少）	129,022	△15,851
返品調整引当金の増減額（△は減少）	△22,898	10,196
退職給付引当金の増減額（△は減少）	△139,194	△93,764
受取利息及び受取配当金	△7,805	△7,652
為替差損益（△は益）	△3,217	△3,939
固定資産除売却損益（△は益）	14,187	△2,677
売上債権の増減額（△は増加）	△642,047	492,683
たな卸資産の増減額（△は増加）	838,570	430,356
仕入債務の増減額（△は減少）	△73,227	△341,565
預り保証金の増減額（△は減少）	△243,670	△212,715
その他	△592,648	△263,159
小計	1,648,768	2,594,412
利息及び配当金の受取額	14,826	5,312
法人税等の支払額	△679,772	△1,239,516
預り源泉税の支払額	△1,300,000	△226,000
営業活動によるキャッシュ・フロー	△316,177	1,134,207
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△23,277	△12,480
定期預金の払戻による収入	24,330	―
投資有価証券の取得による支出	△559	△450
有形固定資産の取得による支出	△65,020	△120,212
有形固定資産の売却による収入	54	4,394
無形固定資産の取得による支出	△2,870	△343
投資活動によるキャッシュ・フロー	△67,342	△129,091
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△3,325,193	―
配当金の支払額	△1,299,544	△1,298,402
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,624,738	△1,298,402
現金及び現金同等物に係る換算差額	10,772	67,544
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△4,997,485	△225,741
現金及び現金同等物の期首残高	36,148,890	36,253,228
連結子会社の会計期間変更による現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	76,916	―
現金及び現金同等物の四半期末残高	31,228,321	36,027,486

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

【セグメント情報】

Ⅰ 前第１四半期連結累計期間（自 平成23年10月１日 至 平成23年12月31日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	化粧品事業	医薬・食品事業	その他の事業	合計	調整額（注１）	四半期連結損益計算書計上額（注２）
売上高						
外部顧客への売上高	9,571,510	3,354,657	152,053	13,078,221	－	13,078,221
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	37,809	37,809	△37,809	－
計	9,571,510	3,354,657	189,862	13,116,030	△37,809	13,078,221
セグメント利益又は損失（△）	2,295,502	△3,767	△5,260	2,286,474	△389,335	1,897,138

（注）１ セグメント利益又は損失の調整額△389,335千円には、セグメント間取引消去36,957千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△426,293千円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない当社の管理部門に係る費用であります。

２ セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（固定資産に係る重要な減損損失）

「化粧品事業」及び「医薬・食品事業」において、常盤薬品工業㈱東京本社の移転計画に伴い賃借契約を解除する見通しとなったため、減損損失45,901千円を計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、当第１四半期連結累計期間においては「化粧品事業」32,829千円、「医薬・食品事業」13,072千円であります。

Ⅱ　当第１四半期連結累計期間（自　平成24年10月１日　至　平成24年12月31日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	化粧品事業	医薬・食品事業	その他の事業	合計	調整額（注１）	四半期連結損益計算書計上額（注２）
売上高						
外部顧客への売上高	8,917,230	3,244,497	322,284	12,484,012	－	12,484,012
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	38,262	38,262	△38,262	－
計	8,917,230	3,244,497	360,546	12,522,274	△38,262	12,484,012
セグメント利益又は損失（△）	2,507,100	159,428	△14,134	2,652,393	△423,973	2,228,420

（注）１　セグメント利益又は損失の調整額△423,973千円には、セグメント間取引消去48,353千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△472,326千円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない当社の管理部門に係る費用であります。

２　セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。